



336-B 7R-2Z

倉吉ライオンズクラブ会報紙

LIONS

K U R A Y O S H I

9

2022

No.694

■ 国際協会モットー

We Serve “われわれは奉仕する”

■ 地区ACT.スローガン

地域に寄り添い
未来に繋げる新たな挑戦

■ 地区ガバナー・スローガン

調和と融合 明るく・楽しく・元気よく

■ 会長スローガン

相互理解で深める絆、
そして、We Serve



役員就任あいさつ



●財務・会員・会則委員長
に就任して

就任あいさつ

財務・会員・会則委員長

L 中井修二郎

何れの組織においてもそうですが、安定的な運営を目指すうえで会員を増やすことが大きな課題となっています。特にコロナ禍にあってはライオンズクラブの活動自体にも様々な制限がかかる中で、前年度2名の新会員の入会があったことはとても嬉しいニュースだったと思います。

ライオンズクラブの精神は【We Serve】、仲間と共に社会奉仕に精励することに意義があります。会員を増やしその一人一人の経験やスキルがより幅広い活動につながり、それが地域社会への一助となってゆくように。今年度も地道で粘り強い声掛けで新規会員の獲得に努めてまいります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



●計画委員長に就任して

就任あいさつ

計画委員長

L 本田亮陞

今年度計画委員長を務めさせて頂くことになりました。6年目を迎え会報委員長、ライオンテーマ、事業委員長を経験させて頂き、各委員長等々で勉強させて頂きこの度は唯一していない計画委員長です。どんな例会にするか等、エキスカッションや家族例会の内容を委員会で決めていく役割を担っております。近年コロナウイルスの影響で例会が開催できなかつたりと、短縮例会が続いておりますが、東田会長と共有しながら防災関連に力を入れて、防災の実践的な内容をできるような例会も今後していきたいと思っております。年間計画の進捗的には今のところは順調に來ているのでホッとしております。皆さまのアイデアを

生かした例会にしたいと思っておりますので、ご講師やアトラクションの候補があれば是非お聞かせください。今年度も一生懸命頑張っていきます。よろしく願いいたします。



●事業委員長に就任して

就任あいさつ

事業委員長

L 北中彰拓

今年度、事業委員長を務めます北中です。

大役を任命され、身が引き締まる思いです。会長や皆様の期待に応えられるよう頑張ります。

事業委員会担当事業のほとんどがクラブ外の皆様の参加あってこそその事業です。クラブの活動を知っていただける大変すばらしい機会ですので、事業を成功させることが使命だと思っています。現在もコロナ禍大変難しい状況ではありますが、しばらく以前のようにできていないバドミントン教室、また会長肝入りの防災活動事業なども計画しており、参加された方々に喜んでいただけますよう開催に向けて工夫していきたいと考えておりますので、皆様のご協力を賜りたいと存じます。

一年間宜しく願い致します。



●会報委員長に就任して

就任あいさつ

会報委員長

L 杉本友子

この度会報委員長をさせていただきます杉本です。足りませんが頑張りますので、どうぞよろしく願い致します。

会報委員会は、井手添副委員長のパワーが漲っていきまして、後押ししていただいだけ、助かっていきます♡

役員就任あいさつ

今年度は、毎月委員会を開き、皆で話し合いながら会報誌を作っていこうと思っています!! 会報委員会、楽しいですのでメイクアップで来ててくださいね♡

7月より表紙のデザインを変えてみました。如何でしょうか?

表紙も紙芝居にして、オリジナルの倉吉を中心とした中部バージョンの、12本仕立てです。

地獄に見立てて物語を書いていますので、何で? 地獄? って思われる方もあるかと思いますが、インパクトをより強く、実は素敵な倉吉を皆さんにお届けしたいな~と思っています!!

7月第2例会にはスイカ地獄を読ませていただきましたが、会報の出る第2例会には毎回、紙芝居を読ませていただきますので、耳障りかもしれませんがお付き合いくださいませ。

12話で物語は完結します!! お楽しみに!!



●アラート委員長に
就任して
就任あいさつ

アラート委員長
L 戸崎 隆之

昨年に引き続き、アラート委員長を務めます戸崎でございます。

今年度に入り社会福祉協議会との協定の件も他クラブも含めて改めて問題点を検討する方向になってきました。

これからも、皆さまと一緒に考えながら進めて行きたいと思っております。

一年間よろしくお願い申し上げます。



PRESIDENT CORNER

今月の会長コーナー

L 東田 幸一

震災時の電気についてのお話し

震災時の電気について少しお話をさせていただきます。地震発生後、余裕があれば、分電盤のメインブレーカー（漏電ブレーカー）を切る事をお勧めします。

阪神淡路大震災後、ガスだけではなく電気の事も注目をされるようになりました。

理由は、電気機器が原因で火災が発生した事例が多かった事です。

震災時は大規模な停電が発生します。復旧作業が進みますと、住民の方が不在でも、電気が送られてきます。

阪神淡路大震災が冬だった事もあると思いますが、電気ストーブ等熱を発生する家電品が壊れたり倒れたりしてスイッチが入り火災になったケースがあります。

後、熱帯魚水槽が倒れ水槽内の水を温めるヒーターが露出してヒーターから発火したケースもあります。

更に、建物が破損していて電気配線が傷つき発火の原因になる事もあります。

ブレーカーが切れていないと、電気が送られた後には、電気配線や家電製品等に電気が流れて火災の原因の一つとなる可能性があります。

あくまでも、まずは自分の身を守る行動が一番ですが、落ち着きを取り戻し、余裕ができましたら、安全を確認してメインブレーカー（漏電ブレーカー）を切る行動をして頂ければと思います。

現在は、地震を感知したら自動的に切れるブレーカーもありますが、医療機器等電気が切れると困る場合もありますので、メリット、デメリットを考えて設置する必要があります。

ライオンズカレンダー

日時	会場	内容
10月4日(火) 13:30～	法華寺畑遺跡	ライオンズデー
10月6日(木) 12:00～	元町珈琲 鳥取倉吉の 離れ	第4回 計画委員会
10月6日(木) 18:30～	未定	第3回 事業委員会
10月11日(火) ～18日(火)	倉吉未来中心 アトリウム	国際平和ポスター コンテスト作品展
10月12日(水) 17:30～	日本料理 飛鳥	10月定例理事会
10月12日(水) 18:30～	日本料理 飛鳥	10月第1例会 (月見例会)
10月18日(火) 12:00～	日本料理 飛鳥	第4回 会報委員会
10月26日(水) 12:15～	ホテルセント パレス倉吉	10月第2例会 (通常例会)
10月30日(日) 9:30～	倉吉未来中心	4クラブ合同 アクティビティ献血

表紙「くらよし地獄巡り」

ドンドコ打吹山

やっこのことで牛骨ラーメン沼から抜け出したじろべえとごくべえ。大きなお腹を抱えて歩いてい



ると、どこからか怪しげな音が聞こえてきた。ドンドコ、ピーヒョロ、ドンドコ、ピーヒョロ…。よく耳をそばだてると、すり鉢をひっくり返したような大きな山の頂上から聞こえてくる。「なんだ、あの妙に惹かれる太鼓と笛の音は…」とじろべえ。「一体誰が鳴らしているのか、行ってみよう」とごくべえ。たどり着いた山頂で目にしたのは、幼い子どもたちが天へ向かって懸命に、太鼓を打ち、笛を吹く姿。「おっかー、帰ってきてくれえ」。「おっかー、おらたち寂しいよお」。空へと舞い戻った天女の母を慕って、子どもたちは太鼓を打ち、笛を吹き続けているという。美しく鳴り響く悲しい音色に心打たれ、思わず鬼の目にも涙。切なくも親子の深い絆が感じられる『打吹天女伝説』のまちへ、ようこそ、ようこそ。

9月誕生記念

18歳のわたし

L 加藤 康彦 昭和36年9月23日生

L 山下 正喜 昭和31年9月27日生



当時は1970年代で、長髪でパンタロン、音楽はフォークの時代でした。

L 中村 明 昭和51年9月17日生



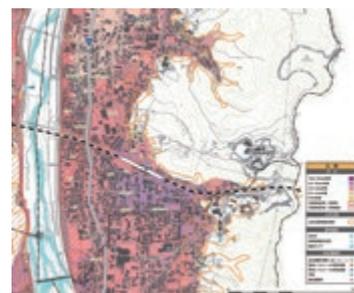
20歳の時だと思います。お腹周り以外はあまり変わっていないようです。

防災コーナー

自分の住んでいる場所

海からの距離、標高、地盤の強さ、歴史などを知ることが、危険性を感じる第一歩です。

例えば福庭町某地なら、天神川が決壊した場合3m程度の洪水になります。天神川は古来より位置を変えてきていますが、以前流れていた場所も分かるので、地盤の弱い場所も想像できます。地震が起これば、周辺に地盤の液状化が起これば、車での避難が困難になる可能性が高いです。津波の確率は低いとされていますが、標高が8.8mなので、最近言われている2000年位前に発生した日本海津波がおきて、10mだったら数分で木造建物は沈んでしまいます。わが家では、災害が起こったら、隣の倉吉北高に避難し、3階以上の部屋に逃げるように話をしています。皆さんはご家族と話しをしていますか？ MI



■発行／倉吉ライオンズクラブ

会長／東田 幸一 幹事／山田 友博 会報委員長／杉本 友子

■例会日／第2・第4水曜日

■例会場／ホテルセントパレス倉吉

■事務局／

〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町212-5
鳥取県立倉吉未来中心(団体事務局サロン内)
TEL. 0858-24-6881
FAX. 0858-24-6882
E-mail. office@kurayoshi-lions.jp

ホームページ



<http://kurayoshi-lions.jp>